



かわいい小物がたくさん並ぶ会場。手作り小物にはどこか温かみが。



鬼 1つ1つが手作り
石のまちを歩く 4/3

鬼石のまちなかで、鬼石宿おさんぽフェスタが開催されました。春の節句を旧暦で祝う鬼石。まちなかには雛人形や桃の花が飾られ、おさんぽする人たちを華やかに彩っていました。また鬼石のアーティストによって描かれたかわいらしい鬼が訪れる人を出迎えます。多目的広場では手作り小物市を開催。64団体が出店しました。全てがハンドメイドの店で、多くの人でにぎわい、「これかわいい」と運命的な出会いに感動する声が聞こえています。

晴れやかな日に咲き誇る桜。日本の春を感じます。



春 仲春の心地良さを感じる
うらら。桜まつり 4/3

3月23日から4月3日まで、ふじの咲く丘で桜まつりが開催されました。お祭りのメインである3日は桜が見頃の暖かい日となり、朝からたくさんの方が訪れました。心躍る桜の下、ステージイベントも観客を巻き込んで大いに盛り上がりを見せました。また日没後にはライトアップも行われ、日中とは違う姿の桜が人々を魅了します。桜に囲まれて遊ぶ子どもたちや夜桜をゆったりと楽しむ夫婦。満開の春は、今年もたくさんの人を魅了しました。

いよいよスタート。笑顔で出発した後は本気の顔つきに。



車 緊張の第一戦
好きの祭典 4/16

みかぼスーパー林道を走るJAF公認レースの「MSCCラリーin MIKABO」が鬼石多目的広場からスタートしました。交通規制された林道を参加した40台がタイムで競います。レースの参加者はコースの下見などで滞在し、鬼石のまちや食べ物などを満喫していました。



染物を使ったくみボタン作り。世界で一つの作品です。

自然×春×工芸
野谷で工芸体験 4/10

市内より少しだけ遅れて桜が満開になった日野谷。土と火の里公園では恒例の「山の春まつり」が開催されました。時折吹く春風に揺れる花々やこいのぼりに春の訪れを感じながら、工房の特別体験やオカリナ演奏などのイベントを大人も子どもも楽しみました。

直接ドライバーの顔を見て啓発。笑顔で答えてくれました。



外出が増える時期
忙がず焦らず、交通安全 4/6

春の全国交通安全運動に合わせ、長瀬バイパスで通行中のドライバーに交通安全を呼びかけました。多くの車が行きかう中、直接顔を見て啓発されるとドライバーの心も引き締まります。小さなお子さん連れのお母さんは「気をつけます」と笑顔で手を振っていました。



真剣な表情で辞令を受け取る新入団員12人。

気持ちを新たに
地域の安心安全を守ります 4/3

新たに消防団に入団した団員と幹部となった団員に対して、辞令交付式が行われました。現在は214人の団員が本業の傍ら、活動に取り組んでいます。柳澤団長は「地域の安心・安全を守るため、日々訓練に励み、信頼される消防団員となってほしい」と呼びかけました。